

あおもりの農業・農村を支える仕事ができる

# 「働き方ガイドブック」

～様々な業種の仕事内容や現場の生の声がまるわかり!～





|                  |    |
|------------------|----|
| 農業農村整備ってなに？      | 3  |
| 農業農村整備に関わる人たち    | 5  |
| ①行政（県、市町村など公共団体） | 7  |
| ②測量会社、設計会社       | 9  |
| ③建設会社            | 11 |
| ④青森県土地改良事業団体連合会  | 13 |
| ⑤土地改良区           | 14 |
| Q&A 農業農村整備の疑問    | 15 |
| 青森の農業・農村を支える農村整備 | 17 |



# 農業農村整備ってなに？

県民の食を支え、安全・安心な暮らしを守るため、水田や畑、農道などの生産基盤を整備したり、老朽化した農業水利用施設の更新整備やため池の改修などを行っています。

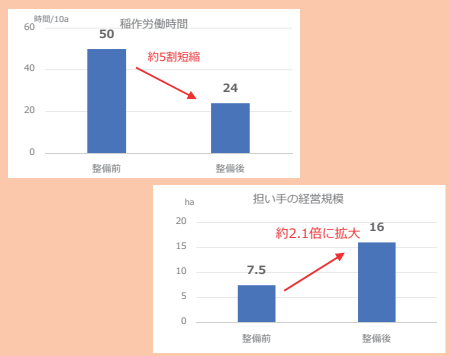
## 農業生産基盤の整備

区画の小さい農地



農作業の省力化と生産コストの低減に向けた農地の大区画化

ほ場整備の効果



高収益作物を中心とした営農体系への転換を促進する水田の汎用化・畑地化



快適で住みよい生活環境づくりに向けた集落道や污水处理施設等の整備



また、快適で暮らしやすい農村をつくるため、農村地域の  
汚水処理施設や集落道などの整備を行っています。これを  
農業農村整備といいます。

### 農村地域の防災・減災



施設の維持管理労力の軽減や安全性向上を図るため老朽化した農業用施設を更新整備



老朽化した機械設備

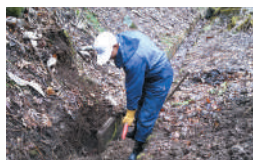


決壊したため池



決壊リスクの軽減に向けたため池の耐震化対策

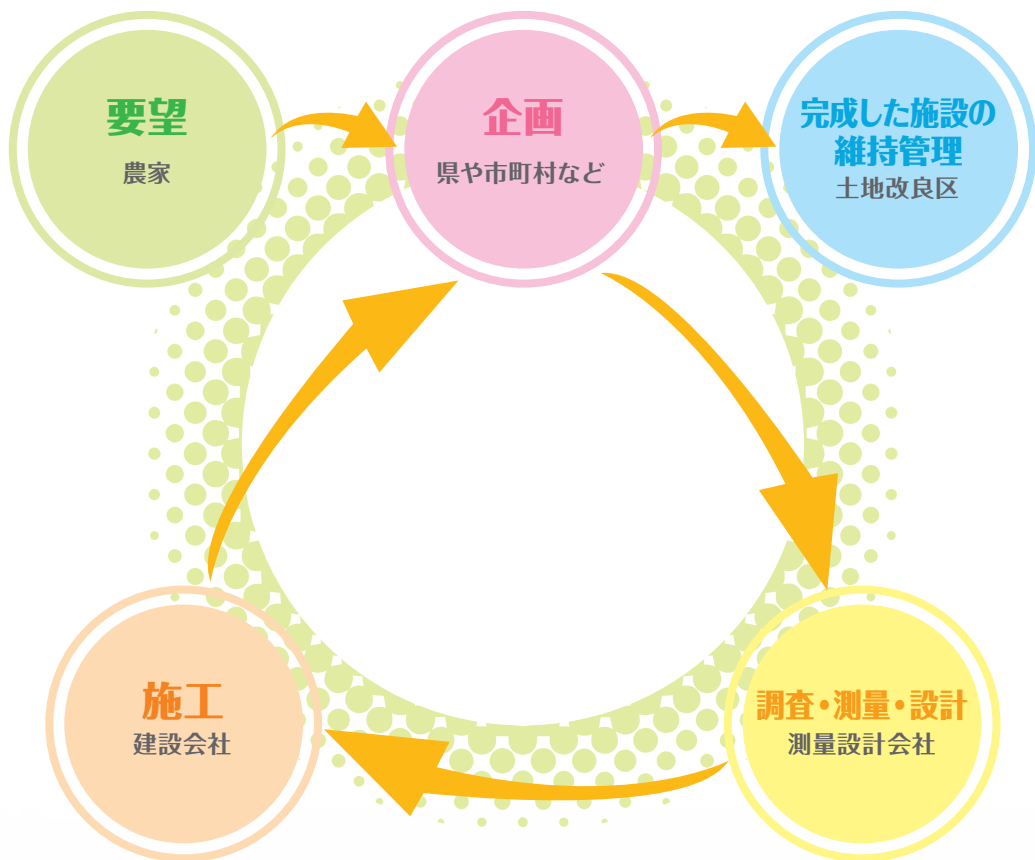
### 快適で活力ある農村づくり



地域ぐるみの活動を支援

# 農業農村に関わる人たち

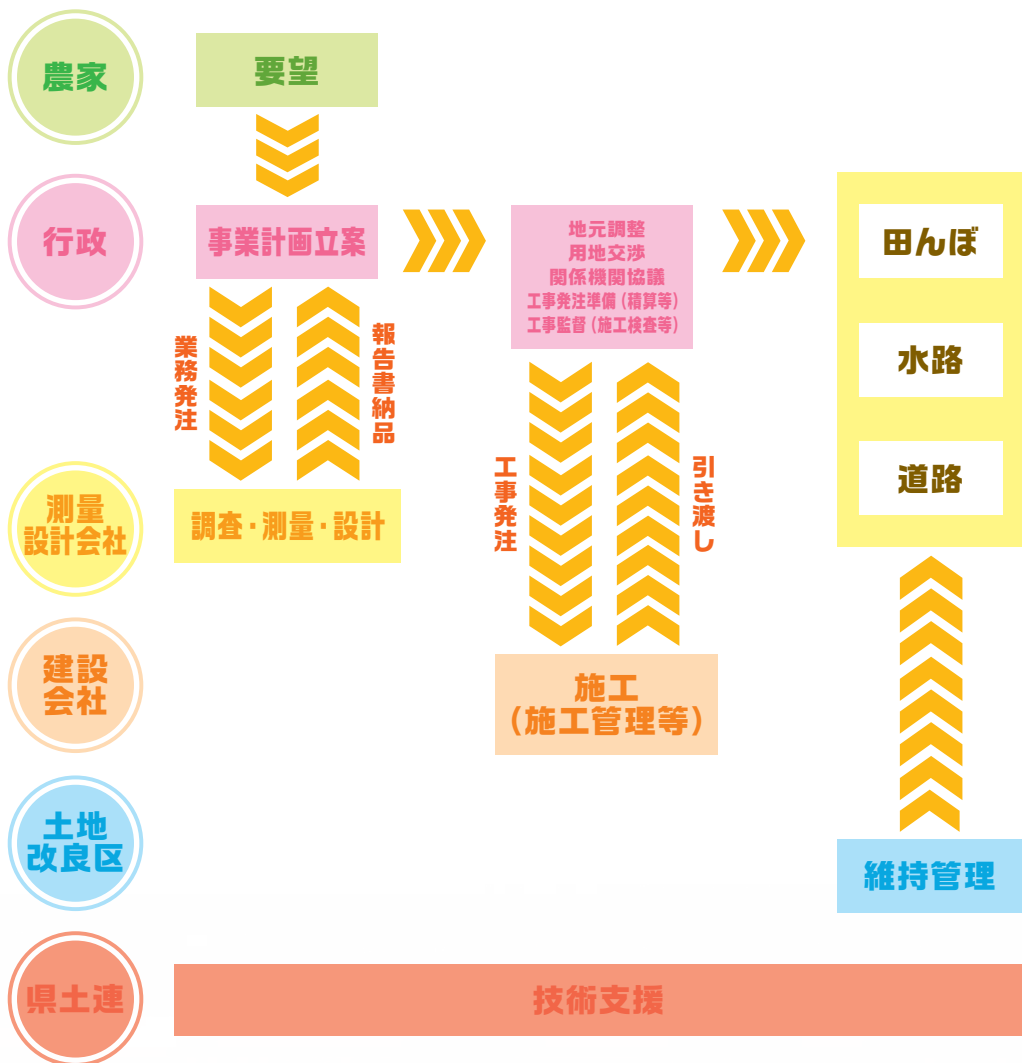
ひとつの工事が完成するまでには  
多くの方がかかわっています。



## 技術支援

青森県土地改良事業団体連合会 (県土連)

関係者が協力して、田んぼや水路、道路などの農業生産基盤をつくり、青森県の農業を支えています。



# ①行政（県、市町村など公共団体）

## 「農家の声を形にして事業をコーディネートする」

### 《主な業務》

田んぼや畑、水路や農道など、農業生産に必要な基盤をつくるため、農家の声をもとに事業計画を立案し、予算の確保や関係機関との調整、工事の監督などを行います。

### 《インタビュー》

山田谷美里さん（三八地域県民局農道ほ場整備課）

【出身校】東京農業大学短期大学

2019年入庁 29歳。

幼いころから自然や農業が好きで、将来は地元青森で農林水産業の仕事をしたいと思い、青森県庁を志望しました。

職場には同年代の職員も多いですし、分からないことがあれば先輩や上司が優しく丁寧に教えてくれるので、とても働きやすい環境です。また、土日祝日が休みであることや福利厚生が充実していることなど、仕事とプライベートを両立することが出来るのもこの仕事の魅力のひとつだと思います。

仕事の成果が目に見えてわかりやすいため、自分の行った仕事を「形」として残すことができるので、そこがやりがいにもなっています。

### 《給料・休暇など》

- ・勤務時間は8時30分から17時15分までですが、職員の生活スタイルに合わせて、時差出勤や早出遅出勤務も可能です。
- ・完全週休二日制。有給休暇は年間で20日（最大で40日）。その他、夏季休暇や育児休業制度などがあります。
- ・初任給は、大卒程度で18万円程度、高卒程度で15万円程度、ボーナスは年2回あります。

※掲載している給料・休暇などは令和4年4月1日時点のものです。（他業種も同様）

### 《職員のある1日のスケジュール》

|    |                        |
|----|------------------------|
| 出先 | 8:30 出勤、メールチェック        |
|    | 9:00 工事書類の確認           |
|    | 10:00 工事現場監督（現場立会、打合せ） |
|    | 12:00 お昼休憩             |
|    | 13:00 設計業務（設計会社）との打合せ  |
|    | 14:00 発注予定工事の設計書作成     |
|    | 17:15 退庁               |
| 本庁 | 8:30 出勤、メールチェック        |
|    | 9:00 来年度予算要求ヒアリング      |
|    | 12:00 お昼休憩             |
|    | 13:00 ヒアリング資料整理、報告書作成  |
|    | 16:00 出先の担当者との打合せ      |
|    | 17:15 退庁               |



行政



## 《インタビュー》

田名部 遼太さん(県庁農村整備課生産基盤整備グループ)

【出身校】弘前大学

2021年入庁 24歳。

大学で学んだ知識を活かし、生まれ育った青森県のために貢献できる仕事に携わりたいと思い、青森県庁を志望しました。

現在は農業生産基盤に係る事業計画の協議や国への予算要求などを担当していますが、分からないことがあっても周囲には経験豊富な先輩方がおり、親切に教えてくれるので、一人で抱え込むことがなく、毎日楽しく仕事ができます。

休暇制度が充実しており、自分の仕事のペースに合わせて柔軟に休暇を取得できるので、ワークライフバランスを実現できます。



## 《必要な資格はある?》

業務内容に応じてダム管理技士や玉掛技能などの資格取得を求められることがありますが、基本的には業務に必要な資格はありません。技術士(技術士補)や測量士(測量士補)、土木施工管理技士などの資格を持つ職員もいます。業務に必要な場合、資格取得に係る講習・受講費用は公費で支出します。



## 《キャリアパスのイメージ》

職員一人ひとりが自分の適性や目標とするキャリアに応じて、さまざまなステップアップを目指していくことができます。



技師

事業計画の策定や工事の設計・監督業務などを通して、農業農村整備の基本スキルを習得します。

主査

調査計画や実施など、職務分野の偏りがないように幅広い職務経験を積みみます。専門的な知識を習得して、コンサルタントや施工業者への監督能力を身につけます。

主幹→総括主幹

実務の中心的な役割を担うために必要な知識や能力を習得します。関係機関に対する説明・調整能力を身につけるとともに、担当する業務全体のマネジメントを行います。

副参事→課長

所属が管轄する業務を中心に、社会・経済等県政全体にわたる領域に関し、全体的な知識・技術を習得します。

次長→部長

部局等の総括的立場として、人材や組織を最大限に活用し得るよう、最適な人員配置と業務配分を行います。

# ②測量会社、設計会社

## 「最新技術を駆使して事業の基礎をつくる」

### 《主な業務》

調査・測量業務は、地形の距離や高さなどを正確に測定し、設計や計画に必要な図面などの基礎資料を作成します。  
設計業務は、周辺状況を把握して、調査や測量で得たデータをもとに、最適な形や構造を提案します。

### 《インタビュー》

工藤健太さん(兼常磐測量設計)

【出身校】五所川原農林高等学校

2020年入社 25歳。

高校時代に職場見学をして、職場の雰囲気がとてもよく動きやすいと思ったのと、その際に先輩職員から「入社してわからないことがあったらいろいろと教えるよ」という話を聞いたので、入社後のサポート体制も整っているいい会社だなという印象を持ったのでこの会社に決めました。

仕事上、ドローンやレーザースキャナなどの最新の測量機器を使うことができるので、操作スキルや新しい技術に触れながら成長が目指せるのも魅力のひとつです。測量設計業という仕事は人々の生活基盤を支える社会インフラに関するアドバイザー的な役割であるため、社会的な貢献度も大きく、やりがいのある仕事です。



測量

### 《職員のある1日のスケジュール》

- 測量 8:30 出社、メールチェック
- 9:00 現場へ出発
- 9:30 現場状況の把握
- 10:00 測量作業
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 測量作業
- 13:30 会社に戻ってデータ整理、図面編集
- 16:30 片付け
- 17:00 退勤



### 《キャリアパスのイメージ》

社員一人ひとりが自分の適性や目標とするキャリアに応じて、さまざまなステップアップを目指していくことができます。



1年目

2年目

3年目

8年目

15年目～

先輩の指導や研修などで仕事の流れを覚えたり技術の基本を身につけます。

業務担当者の補助をしながら技術全般を身につけます。

個々のスキルを活かし担当業務を責任をもって仕上げます。

業務経験に応じて資格を取得します。また、先輩の指導のもとで仕事を完成させます。

管理技術者としてチームの管理や統括を行います。

## 《インタビュー》

藤谷稜太さん (エイト技術㈱)

【出身校】弘前大学

2022年入社 25歳。

自分が学んできたことを活かせる職業に就きたいと思い、測量設計コンサルタントに就職しました。

仕事上でわからないことがあったら、先輩職員がわかるまで詳しく教えてくれるので不安なく仕事ができます。

様々な現場の制約がある中で橋梁補修や水路の計画をつくるのはとても大変で難しいですが、自分が考えた設計が図面になり、そのとおりに現場が出来上がったときはとても達成感があります。

## 《給料・休暇など(数社平均)》

- ・勤務時間は8時30分から17時。
- ・完全週休二日制で、夏季、年末年始の休暇もあります。
- ・初任給は大卒程度で20万円程度、高卒程度で17万円程度となっています。
- ・昇給は年1回で、ボーナスは年2回(いずれも会社の受注実績により変動します)

## 《必要な資格はある?》

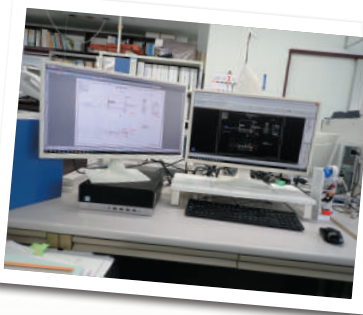
業務経験に応じて、技術士、測量士、RCCMの資格取得が望ましいです。資格取得に係る費用は会社で負担します。ただし、回数制限がある場合もあります。

## 《職員のある1日のスケジュール》

- 設計 8:15 出社、メールチェック  
9:00 データの整理、設計条件の検討  
(基準書等をもとに、設計条件や未確定項目を検討)  
12:00 お昼休憩  
13:00 発注者との打合せ  
14:00 設計条件の整理、構造計算  
16:00 報告書作成  
17:15 退勤



設計





# ③建設会社

## 「技術や技能を集約してひとつのものを作りあげる」

### 《主な業務》

工事現場の責任者として工事の進ちょくや安全を管理しながら、さまざまな分野の職人たちと協力して工事を完成させます。

### 《インタビュー》

大谷卓己さん(株脇川建設工業所)  
【出身校】五所川原農林高等学校

2010年入社 31歳。

進路選択にあたっては、生まれ育った地元を出るという発想はなく、また、高校時代に建設会社での職業体験で感じた「つくったものが残っていくのはいいな」という思いも変わらなかったのもで迷うことなく西北地域にある建設会社を志望しました。

最初はわからないことだらけで困ることも多いですが、先輩や上司には気軽に相談できる方がとても多く、相談すれば親身になって丁寧に教えてくれます。

今現在、土木業界全体で週休二日制の実施を行っていますし、当社ですでに完全週休二日制と有給休暇の積極的取得を行っているため、働きやすい環境が整っています。現場代理人は各種法令や基準等覚えることも多く、責任も多い仕事ですが、工事が完成したときに出来上がったものを見たときの達成感は非常に大きいです。



### 《給料・休暇など(数社平均)》

- ・勤務時間は8時から17時、または7時半から17時(冬期は7時半から16時半が多い)。夜間工事や除雪担当の場合は深夜勤務があります。
- ・休日は4週6休が多いですが、業界全体で働き方改革を推進しており、週休二日制の導入を目指しています。有給休暇は10～20日程度で、そのほかに夏季、育児・介護、産前・産後休暇などがあります。
- ・初任給は、大卒程度で19万円程度、短大卒程度で17万円程度、高卒程度で16万円程度。(12社平均)
- ・昇給は年1回で、ボーナスは年2～3回(いずれも会社業績による場合が多い)

### 《必要な資格はある?》

採用後5～6年以内に2級土木施工管理技士の取得を義務付け、1級土木施工管理技士の早期取得を奨励しています。会社によっては舗装施工管理技士や建設機械施工技士、測量士等の取得を求められることがあります。

資格取得に係る講習・受講費用は会社が負担又は補助します。



建設

### 《職員のある1日のスケジュール》

- 7:30 出勤、メールチェック、朝礼、安全ミーティング(作業員に当日の作業内容や安全に関する注意点などを説明)
- 8:00 現場確認、工程確認  
(現場をまわって工事の状況確認や安全点検、工程ごとに作業員への指示、業者への資材発注など)
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 現場確認、事務作業  
(現場をまわって工事の状況確認や工事写真の撮影・記録など)
- 15:00 発注者との打合せ
- 16:00 作業員の業務終了、事務作業(工事写真の整理、作業報告書の作成、作業工程表の作成など)
- 17:00 退勤





## 《インタビュー》

今泉勇利さん(田中建設様)

【出身校】三本木農業高等学校(現:三本木農業恵拓高等学校)

2017年入社 24歳。

自分が携った工事で出来上がったもので地域の人たちの生活が便利になったり、自然災害から地域住民の生命と財産を守るものを作るというのはとても魅力的な仕事だと思い、建設会社を志望しました。

現場代理人の仕事は工事の進捗よくを管理するだけでなく、書類を作成したり、関係者と打ち合わせをすることも多いですが、タブレットやオンライン会議を活用して効率よく仕事を進めることができるので、無駄な残業も減りましたし、休日もしっかりと休めます。ひと昔前の3K(きつい、汚い、危険)のイメージは全くありません。

一つの工事を完成させるには、さまざまな分野の作業員さんの協力が不可欠ですが、皆さんとコミュニケーションをとりながら安全・安心に工事を進め、工事が完成したときにはとても達成感を感じますし、それがやりがいにもなっています。



建設

## 《キャリアパスのイメージ》

社員一人ひとりが自分の適性や目標とするキャリアに応じて、さまざまなステップアップを目指していくことができます。



1~2年目

先輩の指導を受けながら、土木工事の基礎や安全管理の基本を学びます。

3年目

先輩の下で工事管理を担当する。  
また、現場代理人になるために経験を重ねると同時に必要な資格試験の勉強も重要になってきます。

4年目

現場代理人として一つの現場の全てを取りまとめます。  
自ら施工管理や品質管理に取り組みます。

7年目

様々な現場を経験して技術者としてより複雑な現場を担当するようになります。  
下請け業者との調整や発注者との調整なども行います。

10年目~

工事の段取りや人員配置をします。  
新入社員の教育や指導を行います。

# ④青森県土地改良事業団体連合会

## 「公共団体が行う業務を技術面からサポートする」

### 《主な業務》

国や県、市町村から委託を受けて、農業農村整備事業に関する調査計画や設計、積算業務などの技術的な支援をしています。



### 《インタビュー》

藤田雅巧さん（青森県土地改良事業団体連合会）

【出身校】弘前大学

2017年入社 28歳。

青森県内に就職したいという思いがあったので、高校と大学で学んできたことを活かすことができ、職場が青森市、五所川原市、十和田市にある青森県土地改良事業団体連合会を就職先に決めました。

充実した福利厚生だけでなく、職員のスキルアップも手厚くサポートしてくれます。自分が浄化槽管理士資格を取得する際にも講習会受講料だけでなく、宿泊代も補助してもらいました。

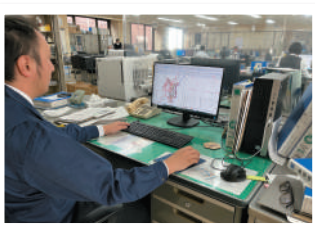
市町村や県、国などの業務を請け負うことが多いため、さまざまな仕事を経験することができ、技術者として成長することができます。

### 《給料・休暇など》

- ・勤務時間は8時半から17時まで。
- ・完全週休二日制で、有給休暇は年間で20日（最大40日）。そのほかに、リフレッシュ休暇や育児休業制度などがあります。
- ・初任給は、大卒程度で18万円程度、高卒程度で15万円程度。ボーナスは年2回あります。

### 《必要な資格はある？》

業務に関連する、技術士（技術士補）や測量士（測量士補）、土木施工管理技士などの資格取得が望ましいです。資格取得に係る費用は初回に限り全額負担します。2回目以降は半額負担となります。



### 《職員のある1日のスケジュール》

- 8:30 出勤、メールチェック
- 10:00 各種調査資料の整理、作成
- 12:00 お昼休憩
- 13:30 発注者との打ち合わせ
- 15:00 事業計画の作成
- 17:00 退勤



県土連

# 5 土地改良区

## 「農業に欠かせない水をコントロールする 農業水利施設を維持管理する」

### 《主な業務》

田んぼに水が届くよう、水路の泥上げや草刈りなど、施設の維持管理を行っています。また、洪水時には、排水施設を操作して地域を災害から守ります。

### 《インタビュー》

工藤汰紋さん(西津軽土地改良区)

【出身校】五所川原農林高等学校

2017年入社 24歳。

大雨が降ったときには土地改良区の方が昼夜を問わず排水施設を動かして、地域を浸水被害から守っているという話を聞いて、土地改良区の役割を改めて認識し、ぜひ自分もこの仕事に就きたいと思い、土地改良区へ就職しました。

土地改良区の仕事は農業水利施設がきちんと使えるように日々点検したり必要に応じて補修したり、地味で目立たないことが多いですが、田んぼや畑に水を届けるためにはなくてはならない仕事です。

天候に左右されやすく大変な仕事ですが、農家の方から「ありがとう」と言っていたらと努力が報われるだけでなく、とてもやりがいを感じます。

### 《給料・休暇など(数土地改良区平均)》

- ・勤務時間は8時半から17時。
- ・完全週休二日制の改良区が多い。
- ・有給休暇は10～20日程度。そのほかに夏季、育児・介護、産前・産後休暇などがあります。
- ・初任給は、大卒程度16万円程度、短大卒程度15万円程度、高卒程度14万円程度。
- ・ボーナスは年2回、そのほかに諸手当もあります。

### 《必要な資格はある?》

業務内容に応じて、1級及び2級の土木施工管理技士や、測量士、測量士補の資格取得を奨励しています。また、危険物取扱者、電気工事士、小型船舶、陸上特殊無線、小型移動式クレーン、玉掛技能などの資格取得が求められることがあります。業務に必要な資格取得に係る講習・受講費用は土地改良区が負担又は補助します。

### 《職員のある1日のスケジュール》

- 8:30 出勤、メールチェック
- 10:30 ほか場整備関連の会議
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 農家からの要望聞き取り
- 15:00 水路の維持管理  
(草刈りや泥上げ作業)
- 17:00 退勤



# Q&A

## 農業農村整備の疑問



Q1

将来、農業農村整備の仕事をするならどのような学校に進学すべき？

農業土木を学べる学校に進学することをオススメしています。専門学科のある学校を卒業することで、就職後に役立つ資格を取得できることもあります。

Q2

外で仕事をすることが多い？

どの業種も外での業務はありますが、近年ではICTの発達により、測量機器や施工機械の技術が進歩し、外での仕事はより効率的に行うことができるようになっていきます。

Q3

女性でも働ける？

農業農村整備に関連する業種は男性が多いというイメージを持っている方もいらっしゃいますが、どの業種も年齢や性別に関係なく活躍できる仕事です。

Q4

やりがい？

自分が携わった構造物を農家の方が利用していることが目に見えるので、自分が社会に貢献していることを実感できるのもこの仕事の魅力の一つです。

Q5

農業農村整備の仕事はなくなる？

お米や野菜などの農作物をつくるためには水と土は必要不可欠です。農業農村整備は食料生産に欠かせない田んぼや畑、水路や農道の整備を通して、県民の食を支えています。社会がどのように変化しても必要とされ続ける仕事です。



**Q6**

入社後の教育制度は？

基礎的な知識を身に着けるための研修や先輩職員について実務のOJTを受けながら仕事を覚えていきます。

**Q7**

職場の雰囲気教えてください？

最近では20代の職員や社員も多いので、採用後すぐに馴染めると思います。また、年代問わずコミュニケーションを取り合える和気あいあいとした雰囲気の職場が多いです。

**Q8**

残業が多いですか？  
休みは取れますか？

残業は仕事の進捗状況によってはどうしても必要になることがあります。また、どの業種も「働き方改革」を推進していますので、きちんと休みが取れる環境になっています。



## 指久保ダム (青森県十和田市)

農業用水の安定的な確保と供給を図るため、「かんがい排水事業」により整備されました。堤高37.8m、本堤の堤頂長200mのロックフィルダムです。

# 青森の農 支える

## 亀杉トンネル (青森県深浦町)

農作物輸送等の効率化を図るため、「広域営農団地農道整備事業」により整備されました。青森県内で初めて農道の上に造られたトンネルで、全長は463mあります。



## 大畑魚道 (青森県むつ市)

魚類等の生息環境の向上と遡上環境の改善を図るため、「農業水利施設魚道整備促進事業」により整備されました。

# 業・農村を 農村整備

## 小童子川橋 (青森県深浦町)

農作物等の効率化を図るため、「広域営農団体農道整備事業」で整備されました。橋長175mです。

# お問合せ先

## 一般社団法人 青森県土地改良調査設計技術協会

〒036-8095 弘前市城東5丁目7-5  
東北建設コンサルタント(株)内  
TEL 0172-40-2530 FAX 0172-40-2531

## 青森県農村整備建設協会

〒030-0803 青森市安方2丁目9-13  
青森県建設会館5階  
TEL 017-722-3418 FAX 017-776-4436

## 青森県土地改良事業団体連合会

〒030-0802 青森市本町2丁目6-19 土地改良会館  
TEL 017-723-2401 FAX 017-734-6239  
<https://www.aodoren.or.jp>

## 青森県農林水産部農村整備課

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1  
TEL 017-734-9545 FAX 017-734-8149  
<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/>